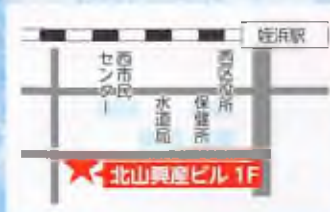




福岡市社会福祉協議会
マスコットキャラクター
ここと



社会福祉法人福岡市社会福祉協議会
西区社協事務所（西区社会福祉協議会）
福岡市西区内浜1-7-1 北山興産ビル1階
TEL:092-895-3110 FAX:092-895-3109
Eメール:nishiku@fukuoka-shakyo.or.jp

ちょっと
ひとやすみ

おしゃべりルーム

周船寺校区

周船寺中町内にある「にしてつストア周船寺店」横に、地域の人が気軽に立ち寄れる「おしゃべりルーム」が誕生しました。以前クリーニング店が入っていた空きスペースを活用したもので、「誰もが集える場所を作りたい」という地域の皆さんの思いが形になったものです。

「おしゃべりルーム」は月1回、最終金曜日の11時～15時に開所しており、買い物や散歩の途中に誰もが立ち寄ってひと休みし、話しができる場所になっています。

部屋にある椅子や机は参加者が持ち寄って整えたもので、地域の方々の思いやりがあふれる空間になっています。利用者からは「一人で家にいるより誰かと過ごす方が良い」という声も寄せられ、この場所は少しずつ地域の“集いの場”として定着しつつあります。



▲ホッと一息、楽しいわ!

顔見知りが増え、感謝されます! 今宿校区



▲これならできるわ!

今宿校区社協には、福祉協力員制度が設けられており、現在26名が活動しています。

福祉協力員は、民生委員や町内会長の協力を得ながら高齢者や障がい者、児童などの見守りを行なう住民の有志の方々です。

令和7年9月13日、福祉協力員会議が開催され、「助け合いカードゲーム」を通じて生活支援を考える研修が行なわれました。

助ける側と助けられる側を体験することで、向こう三軒両隣のつながりや、近所付き合いの大切さを改めて実感する機会になりました。

参加者からは、「活動の中で顔見知りが増え感謝される」「対象者が亡くなられたり施設に入所された時は寂しさを感じる」「校区内での存在、知名度を上げて欲しい」といった声が寄せられました。

個別避難計画作成ワークショップを実施 姪北校区



▲町内毎に情報共有

福岡市社協は、令和7年度福岡市から「個別避難計画作成支援の委託を受けています。

その一環として9月9日、10月31日の2回にわたり、姪北校区において「個別避難計画作成ワークショップ」の支援を行ないました。

自治会長、民生委員・児童委員や校区社協役員等の参加があり、各町内にて避難行動要支援者をマップに落とし込み、共有しました。

参加者からは、「要支援者の状況を町内で共有できてよかった」「今後町内の活動として取り組みたい」という声が聞かれました。

今後も姪北校区では、避難行動要支援者名簿登載者以外に支援が必要な人の把握や共有、支援方法の協議を行なう予定です。

地域をつなぐオレンジ色の輪! らん ども RUN 伴 2025

令和7年11月1日、認知症への理解を深める啓発イベント「RUN伴2025」を開催しました。

メインのタスキリレーでは、施設職員延べ18名が地下鉄橋本駅ロータリーを出発、地域の施設や医療機関を巡りながら、さいとぴあ(九都連祭会場)まで、オレンジ色のタスキをつないで走りました。

木の葉モール橋本では、啓発クイズや寄せ書きコーナーに約200名が来場。

さらに、さいとぴあ会場では、認知症予防レクリエーション体験やゲーム、福祉用具展示を行ない、親子連れを中心に約400名が来場し、世代を超えて認知症について考えるきっかけとなりました。

ご参加・ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



▲広げよう、認知症支援の輪

賛助会員を募集しています!

皆さまからいただいた賛助会費は、地域福祉活動の担い手となる区・校区社会福祉協議会の財源として、福祉事業に活用させていただきます。

◆入会方法(会費の納入について)

お住まいの校区の公民館(校区社協)又は西区社協の窓口で受付をしています。
現金又は所定の振込用紙でお振込ください(振込手数料は不要です)。

◆年会費 個人1口 500円 法人・団体 1口 10,000円

※振込用紙の郵送も可能です。

